

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	7	1	基本事務事業名	市民窓口事務	事務事業名	市民窓口事務	公的関与	1	シート作成日	平成21年6月5日			
	部局名	市民部		課名	市民課	主務課長名	大村秀子		シート作成者名	阿部仁子				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)	6. 共に生き、共に築くまちづくり			実施計画	事業の開始・終了							
		基本計画(施策)	(5) 自立・持続可能な地域経営の推進			<input type="radio"/> 1 該当	平成		年	～	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	住民基本台帳法・戸籍法						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市民											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	市民の所在(住民基本台帳)と身分関係(戸籍)の登録と公証を行うにあたり、より円滑で迅速な処理に心がけ、利便の増進を図ります。また、プライバシー保護の砦として、市民からの一層の信頼性の向上を目指します。										
			今年度											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 窓口における適切な指導と接遇に努めます。													
	② プライバシーの保護に努めます。													
	③ 正確迅速な交付に努めます。													
	④ 届け出等の事務の簡素化に努めます。													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標					
	戸籍証明等交付件数	事業量を示す数値のため		件	目標	22000	22000	22000	↑					
					実績	21903	21637							
	住民票等交付件数	事業量を示す数値のため		件	目標			35000	↑					
					実績	36251	32722							
					目標									
				実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	2 総務費		項	3 戸籍住民基本台帳費		目	1 戸籍住民基本台帳費	
			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金	0 千円		0 千円		0 千円							
		県支出金	0 千円		0 千円		0 千円							
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円							
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円							
		一般財源	1,899 千円		1,850 千円		1,855 千円							
		計(A)	1,899 千円		1,850 千円		1,855 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	4.100 人	25,086 千円	2.625 人	16,061 千円	2.500 人	15,709 千円						
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		26,985 千円		17,911 千円		17,564 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	住基法・戸籍法に基づくもの以外の代替手段は見あたりません。住民票以外の公証手段としては現在利用目的は限られていますが、住基カード・公的個人認証サービスがあります。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	現時点では郵便請求・本庁支所への来庁でサービスを受ける方法のみです。普及は少数で利用範囲もごく限られていますが住基カード・公的個人認証サービスもあります。在宅での電子申請は他自治体などで一部実施され普及前の段階にあります。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	プライバシーの保護では一定の水準に達していると考えます。利便性はプライバシー保護と裏腹な関係にあるため市民に尚一層の理解を求める必要があります。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	自動発行機等の導入は現時点では、費用対効果に問題があります。電子申請オンライン処理等は現時点では技術的にハードルが高く市が単独で取り組むには人的、財政的にも難しいと思います。人口規模が4万人ほどで支所、本庁にも窓口があり、混乱するほどの需要がないため市場化の効果はないと思われます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		3	4	3	4	A	3	4	3	3	A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
	当面の課題	遠隔地からの公証書類取得の利便性の向上が課題になっています。また、本人特定の手段としての確認書類を持たない方(高齢者など)への対処方法などが課題となっています。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	速達等迅速な処理を要求されたものは、許す限り早急に処理をします。ICT技術の進展と普及に注意を払い、国及び他先進自治体の動向を注視し、いち早い市民への利便の提供に努めて行きます。					正確さとプライバシーの保護が大事であり、迅速な処理が要求されています。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	7	基本事務事業名	出産祝金支給事務		事務事業名	出産祝金支給事務		公的関与	8	シート作成日	平成21年6月5日					
	部局名	市民部		課名	市民課		主務課長名	大村秀子		シート作成者名	阿部仁子						
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(3)子育て支援の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策						<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	阿波市出産祝金支給に関する条例						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	出産の日前6箇月以上引き続き阿波市に居住し、出産の日後3箇月以上阿波市に居住する意思を有する新生児の母親														
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	出産を祝福し、新生児の将来における健全な家族構成及び阿波市の人口増を目的とします。													
			今年度														
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																
	① 出産の日前6箇月以上引き続き阿波市に居住し、出産の日後3箇月以上阿波市に居住する意思を有する新生児の母親に対し、申請により出産祝金を支給します。																
	②																
	③																
	④																
	⑤																
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標								
	支給件数		事業の活動量を示す		件	目標			250	↑							
						実績	234	236									
						目標											
						実績											
						目標											
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3 民生費		項	1 社会福祉費		目	1 社会福祉総務費				
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考										
		国庫支出金		0 千円	0 千円	0 千円											
		県支出金		0 千円	0 千円	0 千円											
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円											
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円											
		一般財源		12,300 千円	13,130 千円	14,000 千円											
		計(A)		12,300 千円	13,130 千円	14,000 千円											
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.100 人 612 千円	0.083 人 508 千円	0.063 人 396 千円											
		臨時・嘱託職種															
		臨時・嘱託工数・経費		0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円											
	全体事業費(A+B)		12,912 千円		13,638 千円		14,396 千円										

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	近隣市町村でも行っている事業です。 出生を祝福し経済的に支援する一つの手段で、申請のあった市民からは支給日等の問い合わせ等もあり制度の需要はあるものと思います。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	出生を祝福する直接有効な方法です。出生時における一定の家計支援効果があるものと思われます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	全体人口が減少傾向の中、支給件数が減っていないのは、子育て世代の人口は減っていないと考えられ、効果があるものと思われます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	出生届の際に申請を受付しているため効率性は十分ですが、なお申請書を出生届(住基)に併記できるようにする等の改善も検討します。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 4	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	近隣市でも実施している事業であり、一定の認知度はありますが、健全な家族構成と市の人口増に結びつく度合いを計る方法は困難です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	有効性を検討しつつ現状を維持します。					子育て支援にとって、阿波市の重要な施策であります。							
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	7	—	3	基本事務事業名	住民基本台帳ネットワークシステム事務	事務事業名	住民基本台帳ネットワークシステム事務	公的関与	1	シート作成日	平成21年6月5日			
	部局名	市民部			課名	市民課			主務課長名	大村秀子		シート作成者名	阿部仁子		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)			4. 生活基盤の充実したまちづくり			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)			(4)情報化の推進			<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策			(2)行政内部のICT環境の充実			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	住民基本台帳法				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	住民の利便性の増進と、行政の合理化のため電子政府・電子自治体の基盤を築きます。										
				今年度	ネットワークの維持管理及び住民基本台帳カードの普及を行います。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 住民基本台帳ネットワーク機器の更新														
	② ネットワークのセキュリティ手順の明確化														
	③ 外部監査によるセキュリティのチェック														
	④ 住基カードの普及広報														
	⑤ 住基データの維持管理														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標					
	住基カード		市民の直接利用の入口です。		枚	目標	120	200	200	↑					
	公的個人認証サービス		住基カードの拡大利用の手段です。		件	実績	157	155							
						目標	100	180	180	↑					
						実績	114	70							
						目標									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	2	総務費	項	3	戸籍住民基本台帳費	目	1	戸籍住民基本台帳費	
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考								
		国庫支出金		0 千円	0 千円	0 千円									
		県支出金		0 千円	0 千円	0 千円									
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円									
		その他特定財源		79 千円	77 千円	72 千円									
		一般財源		1,407 千円	4,824 千円	5,069 千円									
	計(A)		1,486 千円	4,901 千円	5,141 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費		2.000 人	12,237 千円	1.000 人	6,119 千円	0.875 人	5,498 千円						
		臨時・嘱託職種													
		臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
	全体事業費(A+B)		13,723 千円		11,020 千円		10,639 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	ネットワークとしての直接住民の目に見えない部分での必要性は大きいですが、住民が直接利用できる機会が少ないのが現状です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	行政の効率化・合理化には大変有効な手段です。阿波市でも光通信によるインターネットの利用環境が整備され市民の電子認証利用基盤が整いつつあります。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input checked="" type="radio"/>	いえない	<input type="radio"/>	いえる		<input checked="" type="radio"/>	いえない	<input type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	住民の目に見える程の利便性の向上はあがっていません。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない		<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input checked="" type="radio"/>	高い	<input type="radio"/>	適当	政府自体の多目的利用が図られていないため投資に対するだけの効果が上がらない状況です。	<input checked="" type="radio"/>	高い	<input type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない				
ACTION	評価点	一次評価					二次評価							
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		4	3	2	2	B	4	3	2	1	B			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	住基カードの本人確認(券面)機能のみでは有効な代替え手段が他にあるため交付実績が伸びません。公的個人認証サービスの利用機会が限られているため普及が進んでいません。利用者の本人情報(パスワード)管理に不安があります。市民課だけの対応では普及の拡大には限界があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	ICT技術の普及を待ち住基カードの可能性を検討します。市としての多目的利用の機会普及を提案します。					カード普及は難しいと思います。利便性の普及・啓発が必要です。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	7	—	4	基本事務事業名	戸籍住民基本台帳等証明手数料	事務事業名	戸籍住民基本台帳等証明手数料	公的関与	1	シート作成日	平成21年6月5日			
	部局名	市民部			課名	市民課			主務課長名	大村秀子		シート作成者名	阿部仁子		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)			6. 共に生き、共に築くまちづくり			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)			(5) 自立・持続可能な地域経営の推進			<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
	主要施策					<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市手数料徴収条例					
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	市民												
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	事務事業の費用を確保し、住民満足度向上のため市民サービスに努めます。											
			今年度												
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 自主財源を確保するため手数料の見直しを行います。														
	②														
	③														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標					
	市民窓口証明交付件数		事業量を示す数値のため		件	目標			44868	↑					
						実績	49497	44959							
						目標									
						実績									
					目標										
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	2	総務費	項	3	戸籍住民基本台帳費	目	1	戸籍住民基本台帳費
			平成	19	年度決算	平成	20	年度決算	平成	21	年度予算	備考			
	直接事業費	国庫支出金			0 千円			0 千円			0 千円				
		県支出金			0 千円			0 千円			0 千円				
		地方債			0 千円			0 千円			0 千円				
		その他特定財源			19,239 千円			17,774 千円			17,952 千円				
		一般財源			千円			千円			千円				
	計(A)				19,239 千円			17,774 千円			17,952 千円				
	人件費(B)	正職員工数・経費	4.100 人	25,086 千円		2.625 人	16,061 千円		2.500 人	15,709 千円					
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)				44,325 千円			33,835 千円			33,661 千円					

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	厳しい財政状況の中、現在の手数料金額が適正であるかどうか、検討する必要があります。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	手数料を引き上げるか、現状のままでも人件費、機器等の管理費が賄えているか検討する事により、真の住民サービスとはという点までにも考えるに至り有効です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	県内他市町村の状況などを調査し、次年度に向け準備中です。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	手数料を見直し、財源確保に努め、なおかつ住民サービスを低下させる事のないよう、より効率的な事務を目指します。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	拙速に手数料の改正を行うのではなく、多方面からの十分な調査を行うようにします。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	他市町村の状況も見ながら、財政面(歳入)も試算し、手数料の見直しを行います。					他市の状況を調査し、慎重に改正を検討すべきです。							
委員会指摘事項														